

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

平成 29 年 1 月 30 日発行

No. 11

平成 29 年が始まって早くも 1 か月が経ちました。今年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。授業開始集会で三浦副校長先生から生徒の皆さんに対し、第Ⅳ期を迎えるにあたってお話しいただいた内容をお伝えします。

第Ⅳ期を迎えるにあたって

副校長 三浦 英悟

昨年は、本校の開校 70 周年を迎え、附属札幌中学校として大きな節目を迎えました。附属札幌中学校の沿革史を見ていくと、ほぼ 10 年を一区切り今の附属中の伝統や文化が築かれてきました。10 年前の平成 19 年から平成 28 年の 10 年前の間に、新総合「ブルーム」の新設、第 1 回藤華祭の開催、ユネスコスクール加盟、韓国梨花女子大学附属中学校との交流が始まる。そして、平成 28 年に 70 周年記念式典、とあります。少しグローバルな視点が入ってきた 10 年になったと思います。

そして、今年平成 29 年は、その新たな 10 年のスタートの一年になります。10 年後に振り返ったときに、どのような 10 年になっているのか、楽しみです。10 年も 1 年 1 年の積み重ねです。1 年も 1 日 1 日の積み重ねになります。ここにいる皆さんは、当然 10 年後はいませんが、その土台をつくるのが今ここにいる皆さんです。よろしくお願いいたします。

さて、先日、元コンサドーレ札幌の、曾田雄志（そだ ゆうし）さんの話を聞きました。曾田さんは、札幌生まれで、札幌南校、筑波大学と進み、コンサドーレ札幌で 9 年間活躍しました。現在は、北海道教育大学岩見沢校でスポーツビジネス専攻科の講師をしています。曾田さんの話を聞いて 2 つ印象に残ったことがあります。

一つ目は、「自分の武器をもつこと」これは、岡田岳史（おかだ たけし）監督に言われた言葉だそうです。曾田さんと岡田監督が話をしたときに、君は背が高いので武器はヘディングだから、それを生かすようにと話されて、曾田さんは一生懸命練習しました。そして、大事な場面でそれを生かすことができたそうです。皆さんにとっての武器は何ですか？ 学習なら、得意な教科を伸ばすことになるのでしょうか？ 人間関係なら、優しい気持ちが自分の武器だと思う人は、友達に優しい言葉をかけるとかになるのでしょうか？

二つ目は、「失敗を恐れずチャレンジすること」これは、曾田さんがやっているサッカースクールで、生徒に言う言葉だそうです。言葉自体は、よく使う言葉ですが、実践できるかといふとなかなか難しいのではないのでしょうか？私は、失敗を恐れずにチャレンジすると、必ず結果が出ると思います。その努力の結果は直ぐには、良いものにならないこともあります。その結果を自分でしっかりと受け入れて、次にまたチャレンジすることが大事だと考えます。これが、必ず成長につながります。

最後になりますが、第Ⅳ期は、まとめの学期です。学校、学年、学級、そして自分にとって、成長した学期になるように、チャレンジしてください。期待しています。

（平成 29 年 1 月 13 日 授業開始集会 副校長先生のお話から）

学校評価アンケートから

今年度も学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。本校の教育に関して、数多くのご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。今後の教育活動の参考にさせていただきます。アンケートの集計結果及びアンケートに書かれましたご意見・ご要望の一部をご紹介します。

《評価できるポイント》

- ・生徒の主体性や学び合いを大切にした授業
- ・生徒の主体性を重視した学校行事
- ・男女、生徒同士の仲がよい
- ・懇談の際に伝えてくれる内容
- ・学年の目標を明確にした総合的な学習の時間
- ・教師と保護者が協力して子どもの成長をサポートする体制
- ・丁寧な生徒指導
- ・異学年交流が活発

《改善を要するポイントおよび要望》

- ・体育的な行事がもう少しあるとよい
- ・通学時の荷物の重さ
- ・基礎的な学力が定着していない生徒へのフォロー
- ・保護者が参画する機会を増やしてほしい
- ・授業の進度
- ・海外との交流をもっとさかんに
- ・テストの平均点を教えてほしい
- ・ホームページなどによる情報発信
- ・教育実習生の指導
- ・総合など新たな取組への期待

今年度いただいたご意見については、その多くが本校の教育について賛同いただけるものでした。大変多くのお褒めの言葉をいただき、私どもの力となりました。ありがとうございました。

一方、改善を要するポイントも何点かいただいております。体育的行事については、今ある行事への生徒の期待を考慮した上で検討していきます。学習の進捗や評価に関するものについては、昨年のご要望をいただきました。各教科での評価から評定に関することや順位に依らない絶対評価（観点別到達度評価）の在り方については、年度初めの学年懇談会中の教育概要説明でご説明しておりますが、生徒自身が自分の到達度が自覚できるよう評価の在り方を見直し、より丁寧にお伝えしていきます。

情報発信についても懇談やホームページによる発信を軸としてさらなる改善を図り、より一層の充実、早めの更新をめざしていきます。生徒の荷物については、これまで、美術の絵の具や道具を学校預かりとしたり、各教科で、ノートではなくワークシートを用いたりするなど重さの軽減への工夫を行ってききましたが、今後も工夫、改善を図っていきます。

新たな取組に対する期待の声もありました。70周年の節目となり、本校といたしましても、3年間の本校における学びについて、総合的な学習の時間を軸とした新たな教育活動の構想を練っているところです。

この他、今後に向けて改善を要する内容や検討すべき課題をご提示いただきました。全てのご要望にお応えすることはできませんが、ご意見に対し真摯に耳を傾け、よりよい教育活動を推進していくために参考にさせていただきます。今後も共創の学校の理念に基づき、信頼できる学校教育に努めていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

生徒会活動に役立ててほしいということから、授業開始集会の中で、池上 PTA 厚生委員長より藤華祭でのバザー収益金の贈呈式がありました。

今年度は、その収益金 264, 211 円でホワイトボード4台とノートパソコン1台、映像編集ソフトを購入させていただきました。頂いた物品は、総合的な学習の時間の発表や委員会の話し合い、藤華祭などで活用していく予定です。感謝の気持ちを忘れず大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



各種コンクール・大会での入賞

昨秋に行われた、中体連新人戦において、以下の生徒が入賞し、冬季休業前集会で表彰を行いました。

中体連新人戦ソフトテニス北区北部地区予選

1年生の部 第3位

1年B組 伊藤 風沙さん 1年B組 黒田 仁胡さん



韓国梨花中の生徒が本校を訪問

1月26日、韓国からソン・イウエオンさんが、本校を訪れ、一日、日本の学校生活を体験しました。ソンさんは、本校訪問団が昨年6月に訪問し、お世話になった韓国梨花中の生徒です。当初、計画されていた韓国から本校への訪問が諸事情により実施できなくなり、それでもソンさんは韓国訪問団のパートナー、3年生の宮崎端菜さんとのメール交換を続ける中で強く本校への訪問を希望していました。

訪問当日、先生方を前にしての出会いの集いでの英語のスピーチ、そして、初対面となる本校生徒とのコミュニケーションでは、梨花中の生徒会長を務めているだけあって、すぐに日本の学校生活に馴染んでいました。一日を共に過ごした3年B組、そして3年生全体が、とても温かく自然な感じで彼女を包み込んでいたことも立派でした。本校の授業を普通に受けましたが、音楽で和太鼓を演奏するなど、日本ならではの文化も満喫していました。ランチルームでの学年給食、学年レク、放課後は学級での英語バージョンフルーツバスケットなど、とても楽しそうに過ごす姿が見られました。

下校の際、職員室を訪れたソンさんは、「とても幸せな一日でした。ありがとうございました。」と笑顔で述べていました。



【昼休みの学年レクでスピーチをするソンさん】

2月

□1、2年生は後期末テスト、3年生は私立高校入試となります。健康管理とともに計画的な学習の取り組みについてもご指導ください。

(曜日)	行事等の予定	最終下校時刻
1 (水)	研究日 29	16:05
2 (木)		16:50
3 (金)	生徒会活動反省審議学活 (5、6校時)	16:50
4 (土)	部活動可	
5 (日)	部活動可	
6 (月)	放) Fプロ活動	16:50
7 (火)	PTA ふじづる合同反省会 (11:00~14:00 ランチルーム) 委員会・専門局会	16:50
8 (水)	放) Fプロ活動	16:50
9 (木)	放) Fプロ活動	16:50
10 (金)	午前授業 (3時間後給食) 研究日 (附小冬季授業研)	13:00
11 (土)	建国記念の日 諸活動停止 部活動不可	
12 (日)	部活動不可	
13 (月)	3年生 私立A日程下見 諸活動停止 職員会議 17	11:45 (3年生) 15:20 (1、2年生)
14 (火)	3年生 私立A日程入試1日目 1、2年生後期期末テスト1日目 (国・数・社・理・英)	11:45 (3年生) 15:20 (1、2年生)
15 (水)	3年生 私立A日程入試2日目 1、2年生後期期末テスト2日目 (音・美・保体・技家) 研究日 30	16:05
16 (木)	3年生 私立B日程下見	11:45 (3年生) 16:50 (1、2年生)
17 (金)	3年生 私立B日程入試1日目	11:45 (3年生) 16:50 (1、2年生)
18 (土)	入学説明会 入学前交流会 ※全学年お弁当持参 3年生 私立B日程入試2日目	12:45 (2、3年生) 15:30 (1年生)
19 (日)	部活動可	
20 (月)	振替休業日 (2月18日) 部活動可	
21 (火)	昼短縮日課 ③校内研究授業 放) Fプロ活動	16:50
22 (水)	②④校内研究授業 研究日 31	16:05
23 (木)		16:50
24 (金)		16:50
25 (土)	父親委員会 環境整備活動 (午前) 部活動不可	
26 (日)	部活動可	
27 (月)	昼短縮日課 放) Fプロ活動	16:50
28 (火)	放) 登下校マナー集会	16:50

